TRENTINO
GARAGE DOOR
トレンティーノガレージドア　モデル　オーバーラップ

Model OVERLAP

取扱説明書

open

close

ADVAN

2013.01.11

はじめに

この度はシルベロックス社製（イタリア製）ガレージドアを
ご購入いただきありがとうございました。

50 年前に生まれた、歴史あるシルベロックス社製のガレージ
ドアは、今も尚ヨーロッパで高く評価されています。

長く安全にご使用いただく為、この取扱説明書をよくお読みの
上、正しくご使用下さい。
大切に保管し、分からない時は再読してください。

目　次

1. 注意事項（警告）…… 2
2. 各部の名称 …… 4
3. 操作方法
・リモコンの使い方 …… 5
・手動式タイプの場合 …… 6
・電動式タイプの場合 …… 7
4. メンテナンス
・機械部 …… 8
・リモコンの再設定 ……11
・リモコンの電池交換 ……12
・木部 ……13
5. トラブルシューティング……14

注意事項

警告　**次のような注意を守らないと、重大な人身事故または器物破損の可能性がありますので絶対におやめください。**

●遠隔操作（ラジオート）の場合、必ずガレージドアが見える位置から操作してください。

●ガレージドア付近では幼児、子供を遊ばせないでください。また、子供には操作させないでください。

●開閉操作をする際、ガレージドア近くに人がいない、物が無い事を確認してください。
ドアパネルにはさまれて、生命に関わる事故になる場合があります。

●ガレージドアが動いている時に、人や車の出入りは絶対にしないでください。
ガレージドアにはさまれて、生命に関わる事故になる場合があります。

●ガレージドアが動いている間は、ガレージのそばを離れず、目を離さないようにしてください。
特に、閉まる間際は確実に見届けてください。
第三者がガレージドアにはさまれて、生命に関わる事故になる場合があります。

●動きがおかしい時、異常音がした時は、直ちに使用を中止して、修理を御依頼ください。
生命に関わる事故になる場合があります。

●ローラー、ワイヤー、レール、ヒンジには絶対に手を触れないでください。
思わぬ怪我をする場合があります。

●ガレージを降ろす場合、パネルとパネルの間に指をかけないでください。
指をはさんで大怪我をする場合があります。

●ガレージドアの分解・改造は絶対に行わないでください。
分解・改造が原因で、生命に関わる事故になる場合があります。

●手動でガレージドアを降ろす場合、パネルの下に足をはさまないようにしてください。
足をはさんで怪我をする恐れがあります。

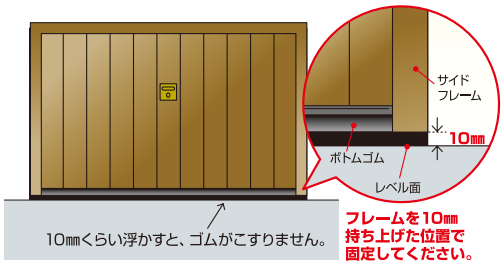
●手動でガレージドアを開ける場合、周囲に人がいない、障害物が無い事を確認してから開閉を行ってください。
人に当たり怪我をさせたり、物に当たってガレージドアを破損する場合があります。

注意　ガレージドア設置についての御注意

以下の点を確認の上、現場の準備をお願い致します。

設置する位置についての注意

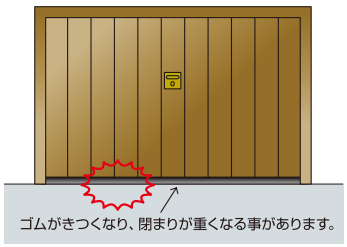
○



フレームを10㎜
持ち上げた位置で
固定してください。

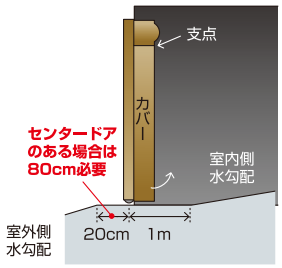
×

ボトムゴムと床材が擦れ合い摩擦が生じると、
ゴムカバーが破損しセンサーに支障をきたします。



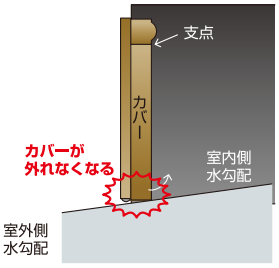
水勾配をつける場合の注意

○



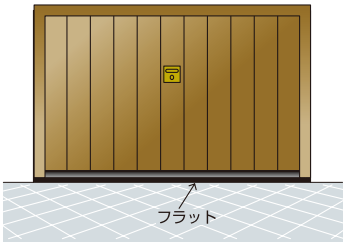
有効寸法の高さに届かない場合は、
車がはねるような急勾配は避ける。

×

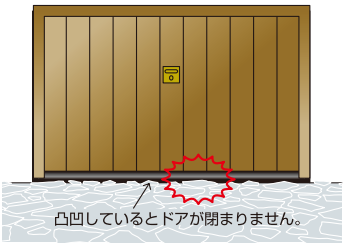


設置する地面についての注意

○



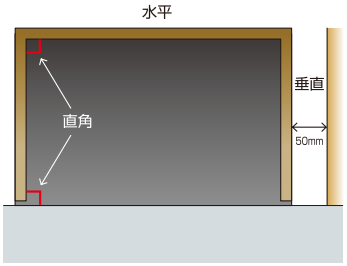
×



乱形、ピンコロなど平たんでない場合はレベルに気を付けてください。

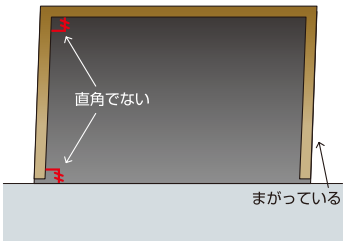
設置の仕方についての注意

○



×

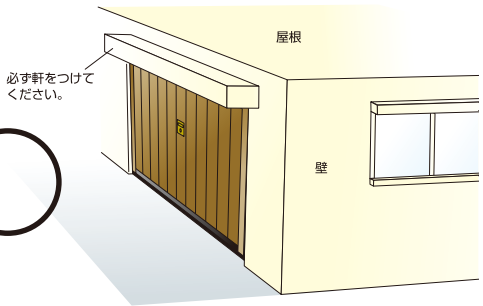
ネジレがないように水平、垂直に付けてください



設置する環境についての注意

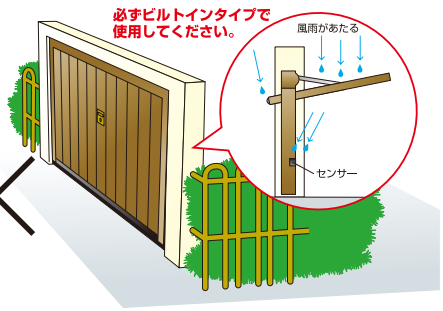
門扉ではありません。必ず後部はガレージとして天井、壁に囲われた状態にしてください。全開時の扉のせり出しが500mmあります。
この部分に雨が当たらないようにすることによって、センサートラブル機械のサビツキ、木部の塗装劣化などが少なくなります。

○



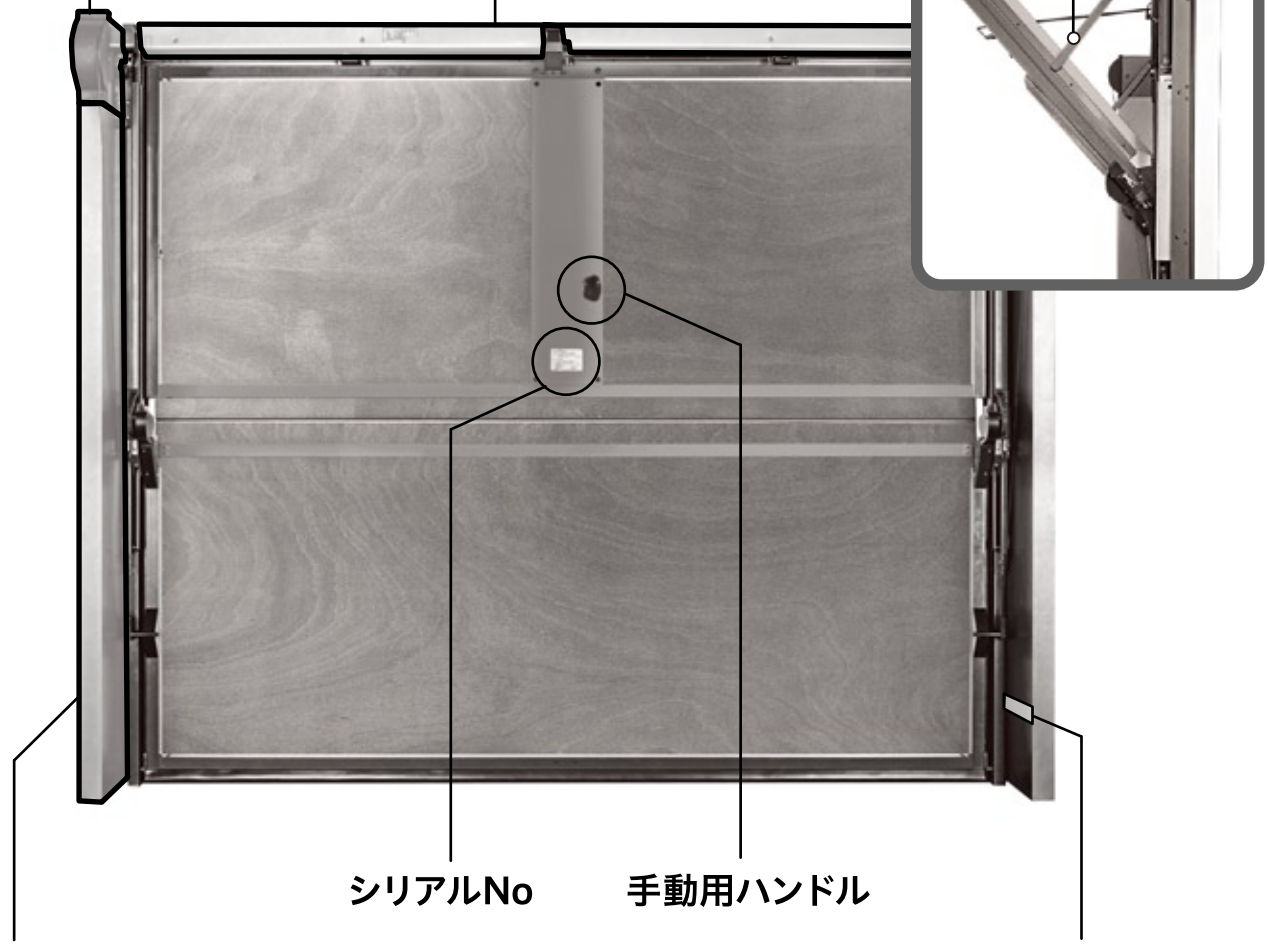
×

必ずビルトインタイプで
使用してください。



各部の名称

内部側



仕様

●スチールパネル
材質　0.5㎜カラー鋼鈑
　　下地：溶融亜鉛メッキ処理
塗装　熱硬性ポリエステル樹脂塗料

●木製パネル
材質　オクメ

操作方法

[リモコンの使い方]

お使いになる前に下記の事項を必ず守って下さい。リモコンユニットに直射日光や強い熱があたると、リモコンが正常に動作しない事があります。

※ガレージドア１台につき、ボタンは１つしか使用しません。

オープン

セットした側のボタンを２秒間押します。リモコンの赤ランプが点灯します。リモコンからの信号を受け、ドア中央のランプが点滅します。点滅４回目あたりで開き始めます。

ストップ

ボタンを押します。即座にドアは止まります。

クローズ

ボタンを２秒間押します。ドア中央のランプが点滅しながらドアが閉まり始めます。完全に閉まった状態から約４０秒間ドアランンプは点灯し、その後切れます。

＊一つのボタンで　開ける∽停止∽閉める　の繰り返しです。

＊リモコンユニットの定格

供給電圧	12V直流　±10%（使用電池23A）
使用周波数	433.92　MHz
使用可能温度	−10∽+55℃

＊ガレージドアが２台まで１個のリモコンで操作できます。１台の時は２つあるボタンのどちらでもセッティングが可能です。

＊リモコンは田電子部品なので、湿気、温度に対して特に注意して下さい。夏場の自動車のダッシュボードに置きっぱなしにしないで下さい。

＊ボタンを押した時、リモコンの赤ランプの光が弱まってきた時が電池の交換時期です。裏側のネジをはずし、裏蓋を開けて電池を交換します。

＊電池はアルカリ電池23Aです。ホームセンター、家電量販店で入手できます。

リモコンをなくした時、盗まれた時

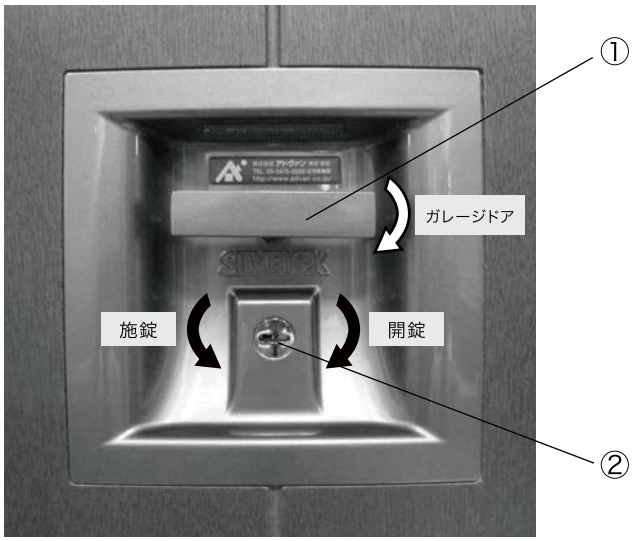
セキュリティの為、残ったリモコンの再設定をお奨めします。

※再設定の仕方は、　”メンテナンス　リモコンの再設定”　を参照ください。

操作方法

[手動式タイプの場合]（緊急時のみ）

●外部から

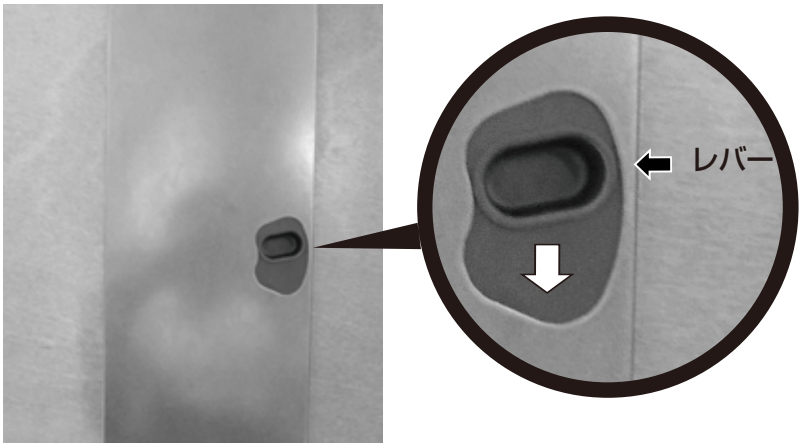


②の鍵穴へ鍵を差し込み、時計回りに回すと解錠となります。
次に①のハンドルを同じく時計回りにひねると、ガレージドアが開閉出来ます。

※鍵を取り外す際は、差し込んだ時と同じ位置に戻し取り外してください。
※ガレージドアはロックすると、鍵が無いと外からは開閉出来ません。
手動での開閉はあくまで緊急時のみです。
ご使用後は必ず、鍵を抜いてお客様でお持ちください。

●内部から

レバーを下へ降ろす⇩とガレージが開きます。



注意　操作する時は次の事を必ず守ってください。

●開閉速度が極端に速くならないように調整してください。開放速度が早くなり過ぎると開放停止時の衝撃によりストッパーの寿命が縮まります。

操作方法

警告　操作する前に下記の事項を確認してください。

●操作時、人がいないことや障害物がないことを確認してください。
●開閉中にスイングアップドアの下で立ち上がったり、くぐりぬけたりしないでください。（車やフォークリフトなどでの運転も同様です。）
●子供に操作させないでください。

安全装置について

●本製品は障害物を完治するセンサーが１箇所あります。
　特に、センサー前に障害物があるとガレージドアの開閉が行われません。障害物を取り除いて開閉を行ってください。

[電動式タイプの場合]

●開放する時

リモコンスイッチを一回（2秒）押してください。
設定された全開（上限）位置で自動的に止まります。

●途中で止める時

作動中リモコンスイッチを一回（2秒）押してください。
任意の位置で止まります。
（再度リモコンスイッチを押すと反対方向に動きます。）
・開放（上昇）時の場合、閉鎖（降下）します。
・閉鎖（降下）時の場合、開放（上昇）します。

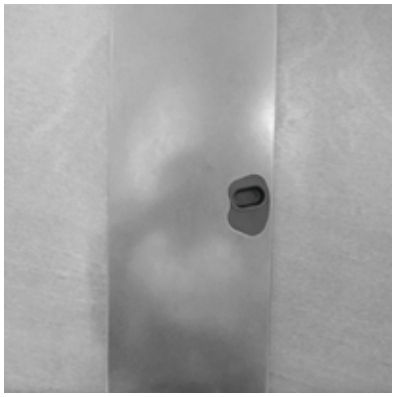
●閉鎖する時

リモコンスイッチを一回（2秒）押してください。
設定された全閉（下限）位置で自動的に止まります。

※緊急時のみカギで開錠し、
手動で開閉ができます。（○ページ参照）

▼リモコン

▼内部側 中央のパネル

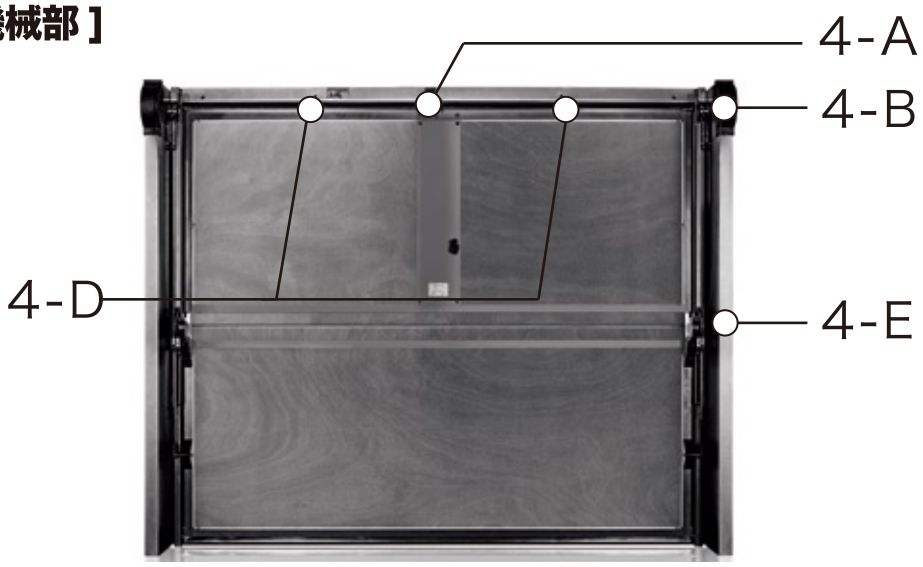


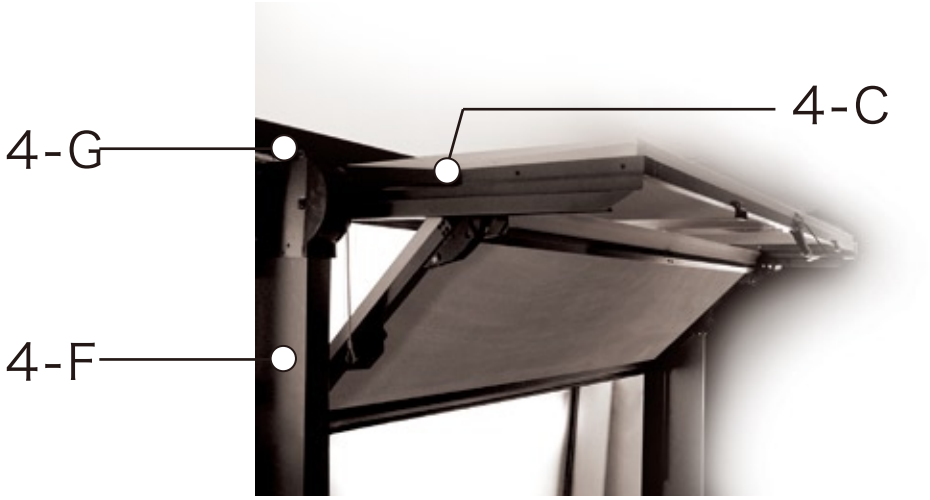
[施錠について]

●キーはガレージごとにキー番号が決まっていますので同封のカードをなくさず保管してください。
　（スペアキーは日本での作成はできません。海外からの取り寄せとなりますのでお気を付けください。）
　錠　　代：￥6,000/ 個
●カギがかかっていない状態ではリモコンのみでの開閉となります。

メンテナンス

[機械部]





■メンテナンスの手順

※各番号は、上の図の番号とリンクしております。

1 電源コンセントを抜く。

2 両サイドの重りケースを外す。
（プラスドライバー使用）

3 上部のカバーを外す。
（六画レンチ 4mm 使用）

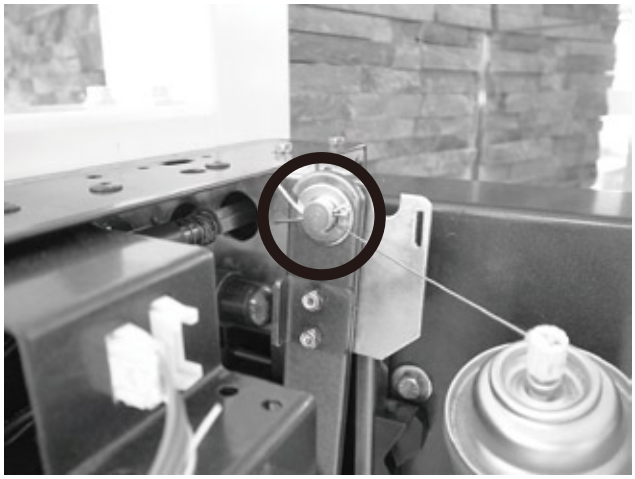
メンテナンス

[機械部]

4 必要箇所へグリースを付けてください。

A ギア部分

B アームの付け根：上部



C アームの付け根：下部

D フレームと扉をとめるフック部分

次のページへ続く

メンテナンス

[機械部]

4 必要箇所へグリースを付けてください。

E ワイヤーの引っ掛け部分

F 2つの重りケースのすれ違い部分

G プーリーケース内部のギヤ

注意

ワイヤーには絶対にグリースがかからないようにしてください。ワイヤーが滑ってしまい、開閉が出来なくなる恐れがあります。
万一かかってしまった場合は、乾いた布でよく拭き取ってください。

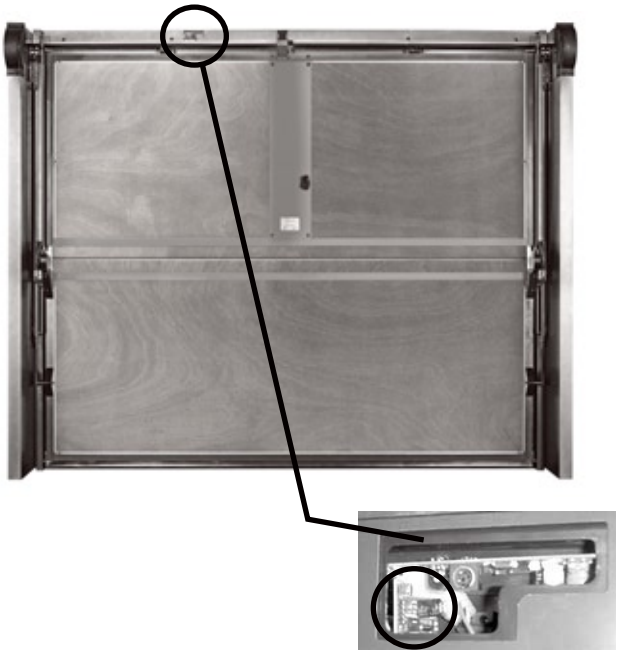
5 ケーブル、アームの留め金が締まっていない場合は、しっかりと締めてください。

6 カバーをしてしっかりとビスで止めて完了です。
※必ず、しっかり止まっているか確認してください。

メンテナンス

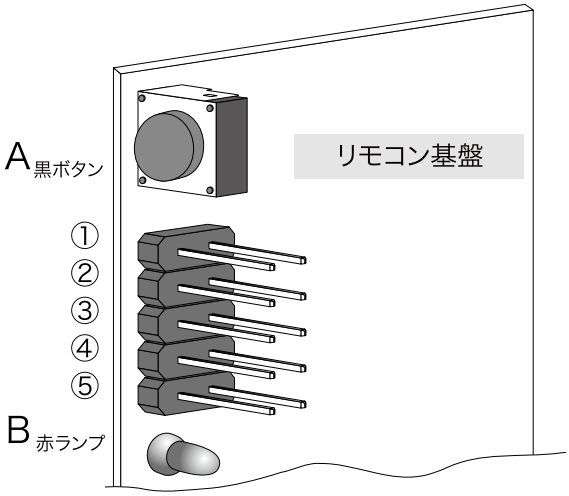
[リモコンのセット方法]

リモコンの電池交換を行っても、ガレージドアが反応しない場合や、
新たに購入された時はリモコンの初期設定を行う必要があります。

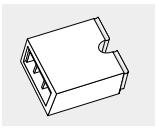


■ 手順

1. ガレージ上部の透明プラスチックの窓があります。
マイナスドライバーで透明なフタをこじ開けて下さい。

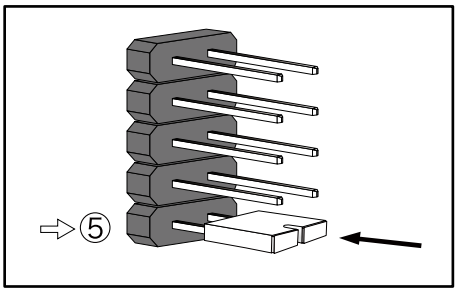


2. 窓の中の左側に図のようなリモコン基盤があります。
付属の黒いショートプラグを図1のように⑤番目のピンに差し込みます。



– ショートプラグは非常に小さいので大切に保管して下さい –

図1



3. この状態で、Aの黒いボタンを押したまま、リモコンボタンを押します。
図2

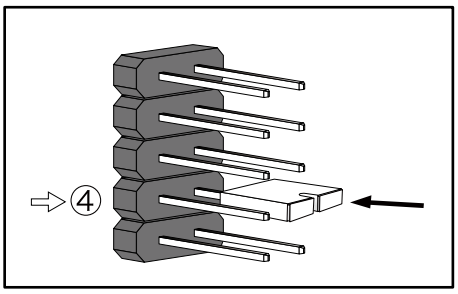
※リモコンは、2つのボタンどちらでも設定可能です。
※使用するボタンを設定して下さい。

図2

4. B の赤ランプが点灯したらOKです。
（ガレージドアが複数ある場合は、各ドアごとにセットしさい）

5. セット完了後、必ず黒いショートプラグは⑤番のピンから抜いて、
図3のように④番のピンの片側に差して保管して下さい。

図3



メンテナンス

[リモコンの電池交換]

リモコンのボタンを押してもガレージドアへの反応が鈍くなったり、反応しなくなった場合、
リモコンの電池が切れている可能性があります。
以下の手順で電池の交換を行ってください。

■ 手順

1．リモコン背面のビス部分を２mm 六角レンチにて取外してください。

2．リモコン背面のプラスチックカバーを外してください。
※リモコン正面を下に付け背面のみを取外してください。
リモコンのボタン部分が外れ、紛失してしまう場合もあります。

3．基板にある電池を下にスライドさせ取外してください。

4．電池の取付けを行ってください。上部が＋（プラス）面になる様に取付けます。
5．電池交換後、プラスチックカバーを取付け、ビスで締め付けてください。

◎　使用する電池は「ボタン型リチウム電池　ＣＲ２０３２」です。
（コンビニエンスストア、ホームセンターなどでご購入ください。）

メンテナンス

[木部のメンテナンス]

1. メンテナンス

■ 洗浄

★ 表面洗浄剤は良く振ってご使用ください。

① 表面洗浄剤を希釈してください。（ティースプーン１杯に水５Ｌ程度）
② 希釈した表面洗浄剤をウエスに含ませ拭いてください。汚れている箇所から重点的に拭いてください。

■ ワックス

★ ワックスを使用される際は、ガレージドアの表面にごみや埃がなく、
乾いているかご確認ください。
★ 気温が１０℃以下の時は使用しないで下さい。
★ ワックスの容器を良く振って内容物を良く混ぜてご使用ください。

① 適量をコットンウエスに含ませ、表面を拭いてください。その際、
ムラにならないように均等に拭いてください。
② 拭き終った後、天日の下で乾燥させてください。

2. 専用クリーナーセット

TOP CLENER（表面洗浄剤） 500 ml
SPEZIAL FINISH （ワックス） 500 ml
コットンウエス
ウエス

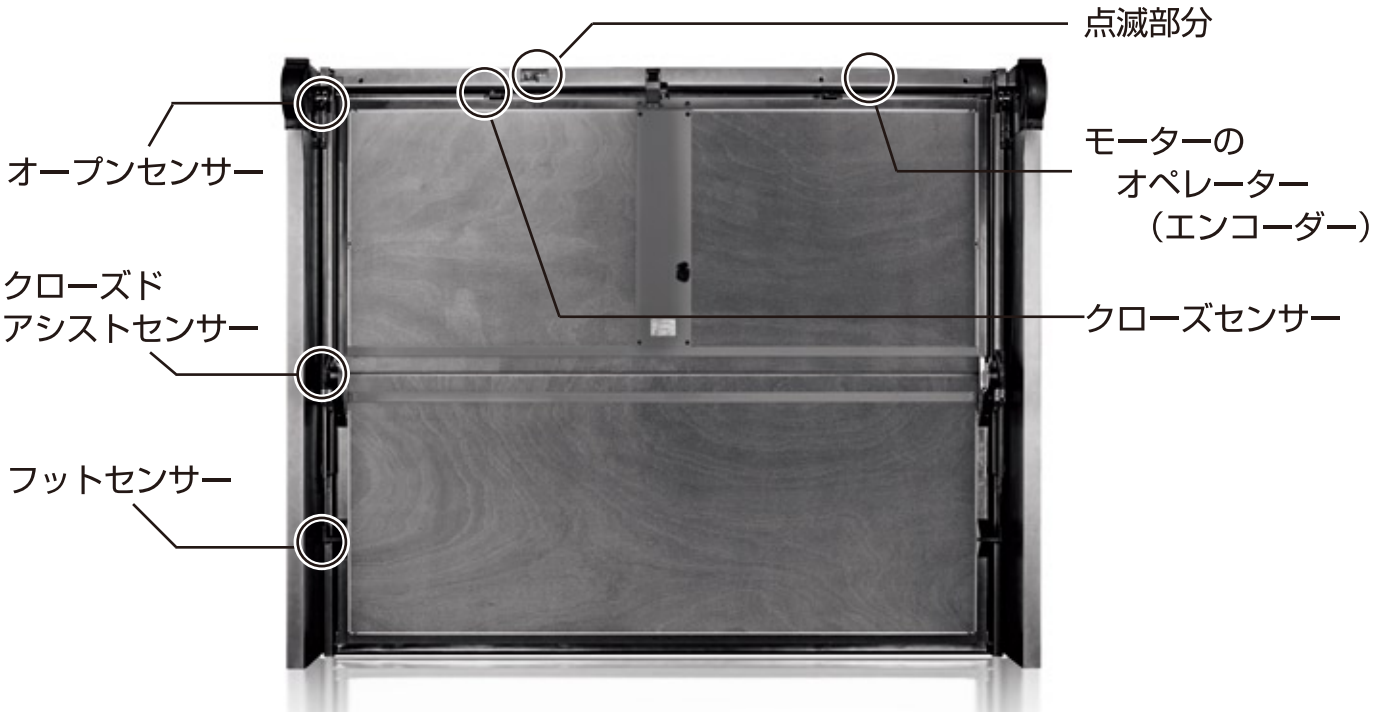
3. ワックスを安全にお使いいただくために

- 使用前に容器を良く振ってご使用ください。
- ワックスは気温が１０℃以下の時は使用しないでください。
- 目には入らないように注意して下さい。目に入った場合には、直ちに充分な水で洗い流し、医師に相談して下さい。
- 表面洗浄剤、ワックスは小さなお子様の手に届かないところへ保管して下さい。
- 飲食用容器に移さないで下さい。
- 誤って飲まれた場合は、医師の処置を受けてください。
- 肌荒れの激しい方は、炊事用手袋を着用して下さい。

トラブルシューティング

警告 **次の様な異常がありましたら、開閉操作をおやめください。修理が必要となります。**

●開閉の際、今までと異なった音がする。　　●パネルが傾いている。



異常の内容		原 因	処理方法
リモコンで動かない		停電している	復旧を待ってください
		ブレーカーが働いている	ブレーカーを確認してください
パネルは作動するがすぐ止まる		作動部品に障害がある可能性がある	（株）アドヴァンへご連絡ください。
操作しないのに自動反転または自動停止する		バランスが悪い	同上
		安全システムが悪い	同上
ガレージ上部の緑のランプが点滅している	３回点滅	フットセンサーの異常	同上
	４回点滅	リモコンを１つ使用の場合に別のリモコンを使用した場合	交換してください。
	５回点滅	モーターのオペレーター（エンコーダー）の異常	同上
	７回点滅	モーターのオペレーター（エンコーダー）の故障	調整してください。
	８回点滅	オープンセンサーの異常	同上
	９回点滅	クローズセンサーの異常	同上
	12回点滅	オープンセンサーとクローズセンサーの両方に異常	同上

※お問い合わせいただく前に、必ず異常の内容をご確認ください。